

当センターにおけるトレーシングレポートの利活用調査

1. 研究の対象

2017 年 12 月以降にトレーシングレポートにて報告された当センターの患者

2. 研究目的・方法

目的

保険薬局から医療施設へのトレーシングレポートを介した情報提供が進められている。医療施設へのフィードバックは薬剤の適正使用の一助となり、安全な薬物療法へ貢献している。当センターでは平成 29 年 12 月からトレーシングレポートを導入した。トレーシングレポートが活用された事例について調査

方法

当センターのトレーシングレポートは服薬状況・所見、残薬調整、その他に報告内容を大別しており、これらに関する報告が各保険薬局から FAX にて送付され、DI 室で受け取り、対象患者の電子カルテへスキャンし取り込み、処方医が確認する流れになっている。本調査では授受したトレーシングレポートの活用状況を調査・分析する。

研究期間

倫理審査委員会承認後 ～ 2020 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：診療録、処方内容、トレーシングレポート 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪国際がんセンター 薬局 岩西 雄大

住所：〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

研究責任者:坂上 嘉浩

以上